

平成27年度事業報告書

1. 高齢者の保健・医療・福祉に関する調査・情報提供事業（公1）

大阪府の区域内において高齢者の保健・医療・福祉に関する調査研究を実施し、府内の介護老人保健施設の向上発展とその使命遂行を図り、もって府民福祉の増進に寄与することを目的とした事業を行った。

（1）事例発表会の開催

各施設の利用者に対する取組み事例の発表を通じて職員の資質の向上とサービスのレベルアップを図り、介護老人保健施設の取り組みの実態の理解や高齢者介護にかかる認識を深めるために行った。

①と き 7月10日（金）

ところ 大阪国際会議場グランキューブ大阪

参加人数 484名（会員466名 非会員18名）

特別講演 「現場での視点を中心に 口から食べる楽しみの支援の充実」

講師 公益社団法人 全国老人保健施設協会 副会長

一般社団法人 福島県老人保健施設協会 会長

医療法人 生愛会 理事長 総院長

本間 達也氏

一般口演 36題

参加費 1,000円（資料、弁当代）

②学術部会

・と き 5月29日（金）

ところ ホテルアウヰーナ大阪

議 題 第15回大老協懇話会（事例発表会）について

・と き 2月29日（月）

ところ ホテルアウヰーナ大阪

議 題 第15回、第16回大老協懇話会（事例発表会）について

（2）施設運営等に関する情報提供

介護老人保健施設の利用者及び家族に役立つ情報収集に努めるとともに、その内容を整理・分析し、府内の介護施設（非会員を含む）に対し迅速な情報提供を行い、さらに、府民からの電話やFAXでの紹介や問合せに対し情報を提供した。

<情報収集の具体例>

・感染症の発生状況とその対策

<府民からの問合せに対する具体例>

・介護を必要とする家族の悩みに対するアドバイス

- ・施設を利用している方の苦情対応
- ・透析、経管栄養や在宅酸素療法の方の受け入れる施設の紹介
- ・対象 介護施設関係者及びその利用者等並びに情報を求める府民

<財源>

いずれも基本財産運用益、特定資産運用益、会費、参加費を財源とする。

<業務委託>

なし

2. 高齢者の保健・医療・福祉に関する情報提供及び知識の普及・啓発事業(公2)

府民を対象とした高齢者の保健・医療・福祉に関するセミナー等の実施によりその知識の普及・啓発を推進し、介護老人保健施設の向上発展とその使命遂行を図り、もって府民福祉の増進に寄与することを目的とした事業を行った。

(1) 公開セミナーの開催

府民及び市民に対し介護に関する知識の普及や意識啓発を図った。

参加費 無料

①第27回市民公開セミナー（北摂地区ブロック）

と き 9月30日（水）

ところ 高槻現代劇場

テーマ 地域と共に支える認知症～いつまでも安心して在宅で暮らすために～

第1部講演 「認知症ってなんだろう？～支援の一步は正しい理解から～」

講師 大阪精神医学研究所新阿武山病院 副診療部長

認知症疾患医療センター専門医

森本 一成氏

第2部講演 「認知症になってもサポートしていく地域の強み

～各市の実施状況と今後の取組み～」

講師 高槻市 地域認知症支援推進員 辻田 裕之氏

茨木市 地域認知症支援推進員 浅山 倫子氏

島本町 地域認知症支援推進員 筒井真紀子氏

「地域包括ケアシステムと介護老人保健施設

～住み慣れた地域で暮らし続けていくために～」

講師 みどりヶ丘介護老人保健施設 村上 宏三氏

参加人数 86名

②第28回市民公開セミナー（中河内・南河内地区ブロック）

と き 3月19日（土）

ところ ゆめニティプラザ

テーマ 住み慣れた地域で暮らしていくためには

～寝たきり予防は健口も大切～

講演第1部 「松原市地域包括支援センターの取組みについて」

講師 松原地域包括支援センター社会福祉協議会

松原地域包括支援センター徳洲会
講演第2部 「介護予防と口腔ケア～歯科医の立場から～」
講師 大阪介護老人保健施設協会 理事
介護老人保健施設さやまの里 施設長 阪本 秀樹氏
参加人数 60名

(2) 施設見学会と介護教室の開催

介護老人保健施設に対する府民の認識を高め、施設を正しく理解してもらうとともに、利用者側の要望等を聞くために施設見学会を開催し、併せて高齢者介護の基礎知識・技術の教室を実施した。

参加費 無料

①第22回施設見学会と介護教室（大阪市西部地区ブロック）

とき 8月18日（火）

ところ サービス付高齢者住宅リバーサイドふよう

介護教室 「介護予防教室～元気な90歳をめざして～」

講師 介護老人保健施設セレーナなとり 作業療法士

長谷川 誠氏

「介護する皆様の身体負担の軽減を目指して」

講師 パラマウントベッド株式会社 榊原 直人氏

施設見学 介護老人保健施設なごみだいら

介護老人福祉施設水都ホーム福町

サービス付高齢者住宅リバーサイドふよう

参加人数 46名

②第23回施設見学会と介護教室（豊能地区ブロック）

とき 3月23日（水）

ところ 吹田徳洲会病院

介護教室 「転倒しないためのポイント～転倒予防体操を通して～」

講師 介護老人保健施設千里 作業療法士 平野 謙一氏

「健康の鍵は“口”にあり？～お口と全身の関係～」

講師 吹田徳洲会病院 歯科口腔外科部長 石橋 美樹氏

施設見学 介護老人保健施設吹田徳洲苑

参加人数 73名

(3) 介護予防教室の開催

高齢者が要介護状態になるのを防ぐため、介護保険を利用していない高齢者をも対象に介護予防教室を実施した。

参加費 無料

①第22回介護予防教室（北河内地区ブロック）

とき 9月17日（木）

ところ 介護老人保健施設点野やすらぎの里

講義・実技 「転倒リスクと自宅でできる転倒予防運動」

講師 介護老人保健施設点野やすらぎの里 理学療法士

主任 西田 和貴氏

参加人数 26名

②第23回介護予防教室（堺・泉州地区ブロック）

と き 3月5日（土）

ところ 浅香山看護専門学校

講 演 「認知症予防にむけて～生活習慣と認知機能に焦点をあてて」

講師 （公財）浅香山病院認知症疾患医療センター長 釜江 和恵氏

（公財）浅香山病院 作業療法士 島 宏和氏

参加人数 89名

（4）ホームページの運営

介護老人保健施設に対する府民の理解と認識を高めるとともに、高齢者介護にかかる府民の意識啓発を図るためホームページの情報を随時更新するとともに掲載内容の充実に努めた。

（5）広報出版事業

機関誌「老健おおさか」を年2回、各5,200部発行し、当協会の活動内容の伝達や情報提供を行うとともに、会員施設を始め府下市町村や府医師会等の窓口を通じて、府民、市民に対し介護老人保健施設の紹介や介護に関する意識醸成を図った。

①「老健おおさか」第36号 9月末発行

②「老健おおさか」第37号 3月末発行

③広報部会

・と き 4月15日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 自己紹介、今年度の活動方針、「老健おおさか」第36号の編集について

・と き 7月15日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 「老健おおさか」第36号の校正について、その他

・と き 10月21日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 「老健おおさか」第37号の編集について、その他

・と き 2月17日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 「老健おおさか」第37号の校正について、その他

購読料 無料

<財源>

いずれも基本財産運用益、特定資産運用益、会費、参加費を財源とする。

<業務委託>

委託先 デイム

内容 ホームページの機能全般のリニューアル作業

3. 介護老人保健施設関係者等に対する研修・講演会事業(公3)

高齢者介護に関する知識・技術の向上を図るため、介護従事者及び関係者等を対象に研修・講演会を行い、介護老人保健施設等の向上発展とその使命遂行を図り、もって介護老人保健施設等を利用する不特定多数の高齢者及び家族の福祉の増進に寄与するための事業を行った。

(1) 介護老人保健施設関係者等に対する研修（施設関係者向け）の実施

施設職員の幅広い知識の習得と資質のレベルアップにより利用者やその家族に対するケアの改善を図るため、職種別にキメ細かい研修を行った。

対象者 介護老人保健施設関係者等

参加費 会員施設職員無料、会員施設職員外1,000円（資料代として）

①介護支援専門員研修会

と き 7月29日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

講義・グループワーク

「施設における介護支援専門員の役割と連携」

講師 介護老人保健施設悠々亭 主任介護支援専門員

阪村 智美氏

参加人数 82名（会員75名 非会員7名）

②リスクマネジメントに関する研修会

と き 9月18日（金）

ところ ホテルアウリーナ大阪

講義・グループワーク

「施設におけるリスクとヒヤリハット分析について」

講師 介護老人保健施設ベルアルト リスクマネジャー 出口 恵氏

参加人数 46名（会員39名 非会員7名）

③マイナンバー直前対策セミナー

と き 10月5日（月）

ところ キャノンマーケティングジャパン（株）

参加人数 62名（会員62名）

④全老健版ケアマネジメント方式～R4システム～研修会

と き 12月4日（金）

ところ ホテルアウリーナ大阪

講義・演習「老人保健施設の効率的なケアマネジメントのために～」

R4システム導入までの準備～

講師 介護老人保健施設若宮苑 副苑長 安藤 繁氏

参加人数 13名（会員13名）

⑤地域包括ケア研修会

と き 2月3日（水）

ところ ホテルアウヰーナ大阪

講 義 「老健施設の現状について」

講師 社会医療法人愛仁会介護福祉事業部 副部長 川上 直美氏

講義・グループワーク

「老健がすべき地域包括ケアの取り組みについて」

講師 公益社団法人全国老人保健施設協会 副会長

介護老人保健施設有縁の荘 理事長

四藏 直人氏

参加人数 57名（会員51名 非会員6名）

⑥大阪府キャラバン・メイト養成研修会

と き 2月15日（月）

ところ ホテルアウヰーナ大阪

講 義 「認知症サポーターに伝えたいこと～認知症を理解する～」

講師 （公財）浅香山病院 理事長 高橋 明氏

講 義 「認知症の人の助けになる地域の社会資源やネットワークについて考える」

講師 みどりヶ丘介護老人保健施設 村上 宏三氏

グループワーク

「認知症の人を地域で支える」

「キャラバン・メイトの役割と講座運営の実際」

講師 みどりヶ丘介護老人保健施設 村上 宏三氏

特別養護老人ホーム高槻けやきの郷 引野 好裕氏

参加人数 117名（会員30名 非会員87名）

⑦研修部会

・と き 8月26日（水）

ところ ホテルアウヰーナ大阪

議 題 介護支援専門員研修会、認知症介護実践者研修、リスクマネジメント研修会、全老健版ケアマネジメント方式～R4システム～研修会、1月の研修会、大阪府キャラバン・メイト養成研修会、27年度の活動計画について

・と き 3月9日（水）

ところ ホテルアウヰーナ大阪

議 題 研修会を終えて、平成27年度研修会の総評、平成28年度の活動計画、その他

(2) 認知症介護実践研修（実践者研修）の実施

大阪府の指定により、府下高齢者介護実務者等を対象とし、認知症介護技術の向上を図り、認知症介護の専門職員を養成して介護サービスの充実を図る研修を行った。

対象者 高齢者介護実務者等

参加費 30,000円（資料をお持ちでない方は別途資料代として、テキスト代2,376円+送料300円）

①講義・演習 平成27年5月22日（金）、27日（水）、28日（木）、6月1日（月）、2日（火）、8日（月）、24日（水）、7月13日（月）
ホテルアウリーナ大阪

自施設実習 6月9日（火）～7月12日（日）

参加人数 116名

②講義・演習 平成27年11月2日（月）、4日（水）、10日（火）、11日（水）
16日（月）、17日（火）、12月2日（水）、25日（金）
ホテルアウリーナ大阪

自施設実習 11月18日（水）～12月24日（木）

参加人数 99名

（3）講演会の実施

施設職員に対し幅広い知識の習得による資質のレベルアップにより施設利用者やその家族の処遇改善を図るため講演会を行った。

①介護報酬に関する講演会

とき 4月15日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

講演 「介護報酬改定について」

講師 大阪府福祉部高齢介護室介護事業者課施設指導グループ

総括主査 木山敦子氏

総括主査 吉野智子氏

参加人数 132名（会員125名 非会員7名）

参加費 無料

②社員総会特別講演会

とき 6月10日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

講演 「最近の食中毒の原因と予防方法について」

講師 大阪府健康医療部食の安全推進課 主査 木元 大氏

参加人数 86名（会員86名）

参加費 無料

③在宅支援に関する講演会

とき 10月21日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

講演 「利用者・家族の在宅復帰をめざして」

在宅強化型施設への道のりとその後」

講師 介護老人保健施設つくも 施設長 揖場 和子氏

参加人数 94名 (会員94名)

参加費 無料

④運営に関する講演会

とき 12月16日 (水)

ところ ホテルアウヰーナ大阪

講演 「介護・福祉・医療の厳しい環境から見た老健のあり方」

講師 株式会社日本経営 戦略人事コンサルティング

次長 門原 郁洋氏

参加人数 93名 (会員93名)

参加費 無料

⑤認知症に関する講演会

とき 1月19日 (火)

ところ 阿倍野区民センター

特別講演 「認知症ケアをするスタッフとして

知っておくべき知識と考え方」

講師 介護老人保健施設愛と結の街 施設長 黒野明日嗣氏

パネルディスカッション

「認知症の理解とケア～介護（予防リハ含）、

ターミナル、在宅復帰、虐待～」

司会進行 大老協認知症対策部会長 森山 正史氏

コメンテーター

介護老人保健施設愛と結の街 施設長 黒野明日嗣氏

パネラー 介護老人保健施設みあ・かーさ 看護師長 古川豊子氏

介護老人保健施設ユーアイ 看護師 池田美喜代氏

介護老人保健施設ベルアモール 介護福祉士

石川加奈氏

大阪府福祉部高齢介護室介護支援課 主査

島 博志氏

参加人数 111名 (会員108名 非会員3名)

参加費 無料

⑥人権に関する講演会 (社員総会特別講演会)

とき 3月16日 (水)

ところ ホテルアウヰーナ大阪

講演 「障害者差別解消法についての基礎講座

～障がいのある当事者講師が実体験等をふまえて～」

講師 大内 秀之氏

参加人数 66名 (会員66名)

参加費 無料

⑦認知症対策部会

と き 9月30日(水)

ところ ホテルアウィーナ大阪

議 題 自己紹介、平成27年度認知症に関する講演会について

<財源>

いずれも基本財産運用益、特定資産運用益、会費、参加費を財源とする。

<業務委託>

なし

4. 関係機関及び関係団体との連絡協議に関する事業(他1)

高齢者に関する諸問題について、関係機関及び関係団体と調査・協議することにより、施設における諸問題の解決や介護の質の向上に努め、介護老人保健施設の向上発展とその使命遂行を図った。

(1) 近畿ブロック代表者会議への参加

近畿各支部間の問題点を持ち寄り、解決法についての調査研究を行い、全国老人保健施設協会への意見具申を行った。

①近畿ブロック代表者会議

・と き 10月30日(金)

ところ 天王寺都ホテル

議 題 全老健ブロック長会議、全老健支部長会、地域包括ケアシステム・介護推進議員連盟、第16回近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 京都、第27回全国介護老人保健施設大会大阪、平成27年度介護報酬改定について、その他

負担金 10000円

②近畿ブロック代表者会事務局長会議

・と き 9月2日(水)

ところ ホテル横浜キャメロットジャパン

議 題 第16回近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 京都、第27回全国介護老人保健施設大会大阪について

負担金 10,000円

・と き 11月27日(金)

ところ 京都テルサ

議 題 第16回近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 京都、第27回全国介護老人保健施設大会大阪、第17回近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 兵庫について

負担金 10,000円

(2) 近畿ブロック大会の参加・協力

京都府が運営担当の「近畿ブロック大会」参加・協力した。

第16回近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 京都

と き 11月28日(土)

ところ 京都テルサ

大会テーマ「そうや！老健に行かへん？

～在宅復帰・支援、リハビリ、認知症ケア、看とり～

基調講演 「老健が担う地域包括ケア」

講師 公益社団法人全国老人保健施設協会 会長 東 憲太郎氏

特別講演 「介護の希望～日本の未来への処方箋～」

講師 京都府立医科大学 名誉教授 中島 健二氏

一般口演 12題

参加人数 大阪府192名(全体1048名))

参加費 3,000円(昼食代含む)

(3) 「全老健平成27年度介護報酬改定説明会」伝達講習会

と き 4月22日(水)

ところ ホテルアウイーナ大阪

参加人数 195名

講 習 「介護老人保健施設と主な併設サービスの改定ポイントについて」

講師 大老協介護保険制度部会部会長 二股 修氏

(4) 全老健大阪府支部総会

と き 3月16日(水) 102名出席 会議成立

ところ ホテルアウイーナ大阪

議 案 公益社団法人全国老人保健施設協会大阪府支部の支部長、代議員及び予備代議員の選任(案)の件、公益社団法人全国老人保健施設協会近畿ブロック理事立候補者の推薦(案)の件 原案可決

(5) 全老健事業への参加・協力

全国老人保健施設大会並びに全国老人保健施設職員研修会等への参加・協力を行った。

①平成27年度介護報酬改定説明会

と き 4月16日(木)

ところ メルパルクホール

②第1回社員総会

と き 6月26日(金)

ところ 東京プリンスホテル

③平成27年度支部長会

と き 9月2日(水)

ところ 横浜インターグランドコンチネンタルホテル

- ④第26回全国介護老人保健施設大会 神奈川 in 横浜
と き 9月2日(水)～4日(金)
ところ パシフィコ横浜
- ⑤平成27年度支部事務担当者会議
と き 12月10日(木)
ところ 東京グランドホテル
- ⑥第1回臨時社員総会
と き 3月11日(金)
ところ 東京プリンスホテル
- ⑦各種職員研修会、講演会
- ⑧常設委員会
- ⑨調査・研究事業
参加費 各研修会等により異なる

(6) その他関連事業への参加・協力

講演会及び研修会等への参加・協力を行った。

- ①大阪府地域医療推進協議会
- ②NPO法人リズム体操研究会
- ③公益社団法人大阪介護福祉士会
- ④ハンセン病問題講演会実行委員会
- ⑤公益社団法人大阪介護支援専門員協会
- ⑥株式会社全老健共済会
- ⑦社会福祉法人聖徳会主催研修会
- ⑧社会福祉法人大阪府社会福祉協議会
- ⑨一般財団法人女性と地域活性推進機構
- ⑩社会福祉法人仁至会認知症介護研究研修大府センター
- ⑪一般社団法人兵庫県介護老人保健施設協会
- ⑫一般社団法人大阪府医師会
- ⑬介護老人保健施設のリハビリテーションを創造する会
- ⑭メディカルジャパン2016
- ⑮大阪府介護保険福祉連絡会なにわ会
- ⑯一般社団法人シルバーサービス振興会
- ⑰大阪府
- ⑱大阪市
- ⑲大阪労働局

(7) 調査研究に対する協力

- ①平成27年度経済センサス基礎調査及び平成27年度商業統計調査
- ②企業情報調査
- ③エネルギー消費実態等に関するアンケート調査

- ④生活行為向上リハビリテーション研修会ニーズ調査
- ⑤地域医療・介護総合確保基金（介護分）に関する調査
- ⑥平成27年度介護報酬改定影響度調査

(8) 厚生労働大臣表彰

と き 9月3日（木）
 ところ パシフィコ横浜
 表彰者 4名

(9) 大阪府知事表彰

と き 11月26日（木）
 ところ 大阪国際交流センター
 表彰者 4名

(10) 全老健会長表彰

と き 9月3日（木）
 ところ パシフィコ横浜
 表彰者 6名
 表彰施設 4施設

<財源>

参加費を財源としており、不足分については会費において補っている。

<業務委託>

なし

5. 会員を対象とした施設研修事業(他2)

施設の職員の資質の向上を図るため、他地域の特色ある施設見学を行った。

①視察研修

と き 10月16日（金）～17日（土）
 ところ 介護老人保健施設駅家リハビリテーションSAKURA
 参加人数 27名
 参加費 1施設 1人10,000円 1人追加ごと30,000円

②福利厚生部会

- ・と き 6月10日（水）
 ところ ホテルアウリーナ大阪
 議 題 自己紹介、視察行程について
- ・と き 9月16日（水）
 ところ ホテルアウリーナ大阪
 議 題 視察行程について

<財源>

参加費を財源としており、不足分については会費において補っている。

<業務委託>

なし

6. 地区ブロック会議活動の促進(他3)

地域福祉に密着し、市民公開セミナー等の企画や立案のための調査研究を行っているブロック活動を促進し、情報交換等の活発化を図り、もって市民の福祉増進に寄与する目的事業を行った。

<財源>

会費を財源としている。

<業務委託>

なし

7. その他、本協会の目的を達成するために必要な事業

(1) 社員総会

①と き 6月10日(水) 127名出席 会議成立

ところ ホテルアウリーナ大阪

議案 平成26年度収支決算(案)の件(平成26年度事業報告含む)、役員選任(案)の件 原案承認

報告事項 常設委員会組織部会部会長選任の件、公益社団法人大阪介護老人保健施設協会旅費規程改正の件、謝金支給基準の件

②と き 3月16日(水) 18名出席

ところ ホテルアウリーナ大阪

報告事項 平成28年度事業計画、収支予算及び平成28年度資金調達及び設備投資の見込みについての件、公益社団法人大阪介護老人保健施設協会特定個人情報等の適正な取扱いの件、常設委員会、特別委員会の委員長、副委員長及び部会長選任の件

(2) 理事会

①と き 4月9日(木) 12名回答 会議成立

ところ 書面表決

議案 正会員入会承認(案)の件 原案可決

②と き 5月20日(水) 7名出席 会議成立

ところ ホテルアウリーナ大阪

議案 平成26年度事業報告(案)の件、平成26年度収支決算(案)の件、大阪府知事への提出書面(案)の件、役員改選(案)の件、常設委員会組織部会部会長選任(案)の件、公益社団法人大阪介護老人保健施設協会旅費規程改正(案)の件、謝金支給基準(案)の件、賛助会員入会承認(案)の件 原案可決

③と き 6月10日(水) 10名出席 会議成立

ところ ホテルアウリーナ大阪

議案 会長、副会長の選任の件

- ④と き 9月8日(火) 12名回答 会議成立
 ところ 書面表決
 議 案 賛助会員入会承認(案)の件 原案可決
- ⑤と き 2月22日(月) 9名出席 会議成立
 ところ ホテルアウヰーナ大阪
 議 案 平成28年度事業計画(案)・収支予算(案)及び平成28年度資金調達及び設備投資の見込みについて(案)、公益社団法人大阪介護老人保健施設協会特定個人情報等の適正な取扱いの件、常設委員会、特別委員会の委員長、副委員長及び部会長選任の件、正会員入会承認(案)の件 原案可決

(3) 例会

- ①と き 4月15日(水) 124名出席
 ところ ホテルアウヰーナ大阪
 議 題 大阪府転入職員紹介、中央情勢、平成27年度介護報酬改定影響度調査、役員改選、大老協年間スケジュール、ブロック長及び担当事業について
- ②と き 10月21日(水) 93名出席
 ところ ホテルアウヰーナ大阪
 議 題 第27回全国介護老人保健施設大会大阪、中央情勢、永年勤続職員表彰、リスクマネジメントに関する研修会、全老健版ケアマネジメント方式～R4システム～研修会、視察研修旅行、認知症に関する講演会、HP会員専用サービスのリニューアルについて
- ③と き 12月16日(水) 93名出席
 ところ ホテルアウヰーナ大阪
 議 題 第27回全国介護老人保健施設大会大阪、中央情勢、平成28年新年互礼会・永年勤続職員表彰式、全老健版ケアマネジメント方式～R4システム～研修会、地域包括ケア研修会、キャラバン・メイト養成研修会、認知症に関する講演会、第16回全老健近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 京都、「平成27年介護老人保健施設の現状と地域特性等に関する調査」結果中間報告、大阪府災害福祉広域支援ネットワーク、医療貸付事業融資制度利用希望者に対する個別融資相談会について
- ④と き 2月17日(水) 116名出席
 ところ ホテルアウヰーナ大阪
 議 題 中央情勢、認知症に関する講演会、地域包括ケア研修会、大阪府キャラバン・メイト養成研修会、京都府介護老人保健施設協会「老健における生活リハビリに関する委員会」発行事例集、平成27年度補正予算における地域介護・福祉空間設備推進交付金(ソフト交付金介護ロボット等導入支援特別事業分)の協議、第27回全国介護老人保健施

設大会大阪について

(4) 正副委員長・部会長会議

①と き 4月15日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢、平成27年度介護報酬改定影響度調査、役員改選、大老協年間スケジュール、ブロック長及び担当事業について、大阪府より

②と き 5月20日(水) ホテルアウリーナ大阪

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 平成27年度事業報告・収支決算、役員改選、常設委員会組織部会部会長選任、公益社団法人大阪介護老人保健施設協会旅費規程改正、謝金支給基準について

③と き 10月21日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢、全老健実地研修指定施設、リスクマネジメントに関する研修会、全老健版ケアマネジメント方式～R4 システム～研修会、視察研修旅行、認知症に関する講演会、平成28年新年互礼会・永年勤続職員表彰について

④と き 12月16日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢、平成28年新年互礼会・永年勤続職員表彰式、全老健版ケアマネジメント方式～R4 システム～研修会、地域包括ケア研修会、キャラバン・メイト養成研修会、認知症に関する講演会、機関誌老健おおさか第37号、第16回全老健近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 京都、常設委員会及び特別委員会、全老健役員改選、「平成27年介護老人保健施設の現状と地域特性等に関する調査」結果中間報告、大阪府災害福祉広域支援ネットワーク、医療貸付事業融資制度利用希望者に対する個別融資相談会について

⑤と き 2月17日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 平成28年度事業計画・収支予算(案)、公益社団法人大阪介護老人保健施設協会特定個人情報等の適正な取扱い、中央情勢、全老健役員改選、認知症に関する講演会、地域包括ケア研修会について、大阪府認知症キャラバン・メイト養成研修について

(5) 正副委員長・部会長・ブロック長合同会議

①と き 5月20日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 第27回全国介護老人保健施設大会、介護支援専門員研修会、機関紙「老健おおさか」36号、大老協懇話会(事例発表)、各ブロックの平

成26年度事業実施報告及び平成27年度事業実施計画、介護報酬の調査について

②と き 7月15日(水)

ところ ホテルアウィーナ大阪

議 題 平成27年度介護報酬改定調査、介護支援専門員研修会、平成27年度第15回大老協懇話会(事例発表会)、各ブロックの事業実施報告について

④と き 9月16日(水)

ところ ホテルアウィーナ大阪

議 題 中央情勢、永年勤続職員表彰、地域医療介護総合確保基金(介護分野)、大阪府災害福祉広域支援ネットワーク、大阪市介護予防ポイント事業に係る参加者受入れ、各ブロックの活動報告について

⑤と き 11月18日(水)

ところ ホテルアウィーナ大阪

議 題 中央情勢、常設委員会及び特別委員会、全老健版ケアマネジメント方式～R4システム～研修会、キャラバン・メイト養成研修会、認知症に関する講演会、機関誌老健おおさか第37号、新年互礼会、永年勤続職員表彰、各ブロックの活動報告について

(6) 運営部会

①と き 5月14日(木)

ところ 国際交流センター

議 題 平成26年度事業報告・収支決算(案)について

②と き 2月10日(水)

ところ ホテルアウィーナ大阪

議 題 平成28年度事業計画(案)・収支予算(案)、公益社団法人大阪介護老人保健施設協会特定個人情報等の適正な取扱いについて

(7) 新規会員の加入促進

新規会員の加入の促進に努めた。この結果正会員に2施設、賛助会員2団体の新規加入があった。

(8) 永年勤続職員の表彰

と き 1月7日(木)

ところ 天王寺都ホテル

表彰者 20年勤続表彰者 4名

15年勤続表彰者 105名

10年勤続表彰者 214名

(9) 新年互礼会の開催

と き 1月7日(木) 200名
と ころ 天王寺都ホテル